

備前市の耐火物は明治時代から始まり、今まで日本の様々な窯業、鉄鋼業の基盤として機能している。現在も耐火物に関連する会社や工場、またそれらの跡地が点在しており、備前焼と並んで備前市に特有な風景の一つとなっています。

明治維新後、殖産興業に伴って、その資材となる国産の耐火煉瓦の需要が高まり、各地で製造が活発化しました。

備前では耐火煉瓦の製造、研究が明治20年頃から始まり、国内ならびに国外にも出荷され、国内における一大産地へと成長を遂げました。

その後も備前市では多くの耐火煉瓦会社が始業または進出して、今も「耐火物」の生産が続いています。

企画展「備前市近代耐火物の始まり」では、初期の耐火物製造業参入契機と時代背景を紹介し、その歴史を振り返ります。

# れきみんだより

No. 6

令和6年度 備前市歴史民俗資料館 企画展

## 備前市近代耐火物の始まり

令和7年  
2月1日(土)～3月30日(日)

開館時間 9時～16時30分  
休館日 月曜日、祝日の翌日

備前市には多くの耐火物関連企業があり、重要な製造拠点となっています。この耐火物とは「窯業」や「鉄鋼業」そのほかにも多くの産業を支える資材です。明治から今日に至るまで続く耐火物製造業が興る前、何があり、なぜ製造工場が備前市に建ち並んだのか、その始まりをご紹介します。

### ギャラリートーク

担当による展示解説  
2月8日(土)16日(日) 14時～  
3月8日(土)16日(日) 14時～  
いずれも50分程度

備前市歴史民俗資料館  
〒705-0022  
岡山県備前市東片上385  
TEL/FAX 0869-64-4428  
<https://www.city.bizen.okayama.jp/site/rekimin/>

岡山県備前市立歴史民俗資料館  
備前市リノベーション事業

- 【開催日時】 令和7年2月1日(土)～3月30日(日)
- 【会場】 備前市歴史民俗資料館 セラミック室・企画展示室
- 【開館時間】 9:00～16:30
- 【主催】 同上
- 【入館料】 無料

## 関連行事

### 企画担当による展示解説

日時：2月8日(土)、2月16日(日)、3月8日(土)、3月16日(日)  
場所：歴史民俗資料館 企画展示室  
定員：なし(事前申込不要)

